

かなざわ



No. 106
(2020.6)

金沢区選挙マスコット
いこあら

明推協にゆうす

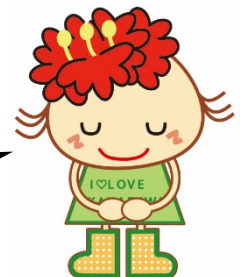
令和2年度明るい選挙推進協議会定例会

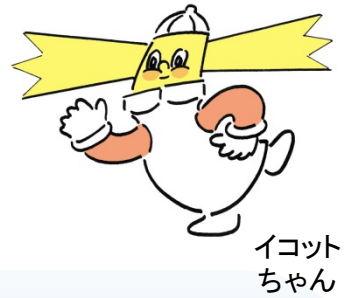
令和2年度明るい選挙推進協議会定例会を昨今の新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面にて開催し、令和元年度の事業・決算報告及び令和2年度の事業計画・予算案を承認していただきました。

金沢区明るい選挙推進協議会推進委員※敬称略

役職	氏名	選出団体
会長	鈴木 正徳	町内会連合会
副会長	福井 宏	保護司会
副会長	山我 智康	公立中学校長会(富岡中学校校長)
監事	三戸 恵子	民生委員児童委員協議会
監事	村上 清一郎	シニアクラブ連合会
	増田 一行	社会福祉協議会
	菊池 恵	公立小中学校PTA連絡協議会
	安田 智子	更生保護女性会
	坂口 三郎	子供会連絡協議会
	小池 護	スポーツ推進委員連絡協議会
	小林 淑高	青少年指導員協議会
	遠藤 稔	公立小学校長会(西柴小学校校長)

今年度から、山我副会長、菊池委員が新しく就任されました。よろしくお願ひいたします。
また、今までご尽力いただきました永山副会長、角田委員ありがとうございました！





推進員研修会

令和2年2月10日(月)に慶應義塾大学SFC研究所の西野偉彦氏による講演会「『18歳選挙権』時代の選挙啓発とは～体験！主権者教育～」を開催しました。当日は、若年層への選挙啓発について、海外(ドイツ)の事例などを交えながらお話いただきました。ご参加いただいた推進委員、推進員の方々、ありがとうございました！



～研修会当日の様子～

金沢区明るい選挙クイズ

選挙への参加意識の向上を図るため、「広報よこはま(金沢区版)」令和2年2月号に選挙に関するクイズを掲載しました。正解者の中から抽選で10名の方に賞品(エコバック等)を贈呈しました。

<問題>

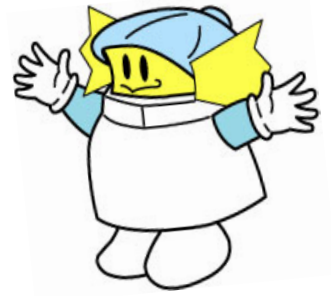
昨年7月に参議院選挙が執行され、金沢区の投票率は市内1位の53.48%でした。さて、金沢区の投票率のうち、一番高い投票率だったのはどの年代でしょうか。

- ① 20歳代(20歳から29歳)
- ② 40歳代(40歳から49歳)
- ③ 70歳代(70歳から79歳)



景品のエコバック

答え：③70代



イコットJr

出前授業

随時

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを踏まえ、若年層の政治・選挙への参加意識向上を図るため区内の学校へ出前授業を実施します。昨年度は区内3つの高校で計4回実施しました。今年度は、区内小学校への実施も予定しています。



昨年度実施の様子（創学館高校）

機材貸出

随時

学生のうちから選挙の雰囲気を感じ取ってもらうことを目的に、区内の小・中・高校、大学及び養護学校（全43校）に、実際に選挙で使用している投票箱や記載台などの機材を年間を通して随時貸し出します。昨年度は区内15校に貸し出しを行い、生徒会選挙の時などにご利用いただきました。

大学祭への出展

11月

大学の学園祭に明推協ブースを出展し、大学生に選挙の重要性を訴えるために、パネル展示や物品の配布等を行う予定です。

今年度は、横浜市立大学及び関東学院大学の学園祭に出展予定です。横浜市立大学への出展に当たり、啓発事業サポートスタッフ数名の募集を考えておりますので、よろしく願いいたします。

※関東学院大学への出店時にはスタッフ募集は行いません。



昨年度出展時の様子（左：関東学院大学、右：横浜市立大学）



明推協にゆうすの発行

推進員の方に選挙や啓発活動に関する情報を提供するコミュニケーションとして「かなざわ明推協にゆうす」を発行します。今年度は、年3回発行を予定しています。

推進員研修会

2月

推進員を対象とした政治や選挙の知識を深め、啓発活動の意識向上を図るため、推進員研究会を実施しています。

今年度は、横浜市庁舎移転に伴い新しくなった本会議場の見学や市会本会議傍聴を予定しています。



選挙クイズ

2月

広報よこはま金沢区版に選挙に関するクイズを掲載し、正解者の中から抽選で啓発物品を進呈しています。

今年度も、皆さんが楽しんで取り組めるようなクイズを作成したいと思います。

ぜひご応募ください。お待ちしております。

コラム

～なぜ横浜市の議会は「市議会」ではなく「市会」と呼ぶのか～

選挙によって選出された議員で構成され、法律の制定などを行う機関を「議会」と呼びます。明治22年（1889年）に、全国の市で初めての議会が開かれたとき、当時すべての市で「市会」という呼称を使っていました。その後、昭和22年（1947年）に地方自治法が交付され、市の議会のことは「市議会」と呼ぶこととなりましたが、五大都市（横浜市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市）の議会は、従来通り「市会」という呼称を使用し続け、現在に至っています。

編集後記

今年度担当となりました秋田です。皆様のご協力・ご支援をいただきながら、選挙啓発に努めていきます。よろしくお願いたします。

【編集・発行】

横浜市金沢区明るい選挙推進協議会

【事務局】

横浜市金沢区役所総務課統計選挙係

TEL(788)7712～3 FAX(786)0934



明推協にゆうす

出前授業

7月に区内3つの小学校で選挙出前授業を実施し、選挙に関する講義と本物の選挙機材を用いた模擬投票・開票を体験していただきました。

本物の器材を使用し投開票を体験してもらうことで、選挙に行くことの大切さを学んでもらういい機会となったと思います。簡単には破れず折り曲げてもすぐに戻る投票用紙や計数機のスピードに興味津々の様子でした。

出前授業は、12月以降も要望のある学校で実施していく予定です。



実際の選挙でも使用する記載台で投票用紙を記入している様子（富岡小学校）

今後の啓発活動について

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、「かなざわ明推協にゆうす106号」にてご案内しました令和2年度実施予定事業の一部を中止もしくは内容の変更を検討しています。

【中止とした事業】

- ・横浜市立大学浜大祭への出展
- ・街頭啓発「ザ・イコット」

【内容の変更を検討している事業】

- ・金沢区明るい選挙推進員研修会

実施予定の事業につきましては、詳細が決まりましたら改めてご連絡いたします。

コラム～国勢調査～

令和2年10月1日を調査期日として国勢調査が実施されます。国勢調査は日本国内に住んでいるすべての人・世帯が対象となる調査であり、選挙区の区割りや地方交付税の算定基準などに利用されます。令和2年の国勢調査は大正9年の調査開始から100年を迎えた節目の調査です。回答の際は、ぜひインターネットによる回答にご協力をお願いいたします。

【編集・発行】

横浜市金沢区明るい選挙推進協議会
【事務局】
横浜市金沢区役所総務課統計選挙係
TEL(788)7712～3
FAX(786)0934



明推協にゆうす

明るい選挙推進員研修会を書面にて実施します

今年度は新しくなった横浜市会の本会議場等の見学などを予定していましたが、1月8日に神奈川県全域に特措法に基づく緊急事態措置が発令され、人と人の接触機会の抑制を図る必要があることから、横浜市会の見学会は見送り、本にゆうす同封の研修資料を皆様にお送りする形での実施とさせていただきました。お時間のある時に、ぜひご覧ください。

次年度以降の研修会につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況次第となりますが、集合形式の研修会開催に向け、準備を進めていきたいと考えております。

令和2年度推進委員の 変更について

令和2年度明るい選挙推進委員を務めていました村上委員より、辞職の申し入れがありました。後任は、現推進員の岡崎忠男様に引き受けていただくことになりました。

また、村上委員が就いていました監事の役職につきましても、岡崎様に引き受けていただきます。

金沢区明るい選挙推進委員 及び推進員のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながら啓発活動を行えるよう「非接触型選挙啓発活動」のアイデアを募集しております。ご意見等ございましたら、事務局までご連絡ください。



令和2年度金沢区明るい選挙推進協議会実績報告

実施日	事業名称
6月	金沢区明るい選挙推進協議会定例会 (書面表決)
7月～12月	出前授業 (区内小学校4校、高校1校)
2月 (今回送付)	明推協推進委員研修会 (書面開催)
2月	選挙クイズの実施 (広報よこはま金沢区版2月号及び区ホームページ)
年3回発行 (6月、9月、2月)	明推協にゆうすの発行
通年	選挙器材の貸出 (区内中学校11校、高校3校、特別支援学校1校)

1年間ありがとうございました！

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で文化祭への出展や「横浜市・区明るい選挙推進大会」など多くの事業を中止せざるを得ない状況となりました。2021年は衆議院議員選挙、横浜市長選挙と2つの選挙を予定しています。感染拡大防止に努めながら選挙啓発及び投票率向上に向け活動してまいります。ご協力のほどお願いいたします。



金沢区幸せお届け大使
ぼたんちゃん